

事務事業名	甲西支所財産管理事業		所属部局	市民部	単位番号	4153				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	甲西窓口サービスセンター	課長名	大森 修				
			所属担当	窓口サービス担当	担当者名	宮川 正文				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	21	窓口サービスの拡充	事業区分	01	一般	02	01	10	070	02
施策	34	窓口サービスの向上		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)			法令根拠	南アルプス市支所設置条例					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
	①庁舎・公用車を効率的、効果的に維持管理する。 ②市民の利便性を考慮し来庁時に快適な対応が受けられるようにする。 ③事務の効果を高める。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				消耗品	453	施設維持管理委託料	1,933			
				光熱水費	5,365	設備維持管理委託料	259			
				修繕料	1,545	使用料・リース料	104			
				通信運搬費	52	重量税	20			
				手数料・保険料	104	計	9,835			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容	施設の維持管理、窓口サービスに影響が無い範囲において節約に心がけながら適性な管理に勤める。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	27年度活動予定	施設の維持管理、窓口サービスに影響が無い範囲において節約に心がけながら適性な管理に勤める。			ア 公用車修繕件数	件
					イ 施設修繕・保守件数	件
					ウ	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	①施設 ②公用車 ③来庁者		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 公用車台数	件
					イ 来庁者数	人
					ウ 甲西支所庁舎内職員数	人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	①庁舎公用車を快適に安全に効率よく使用できる。 ②来庁者が利用しやすい窓口になる。 ③職員が円滑に業務が行える環境が整う。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 苦情件数	件
					イ	
					ウ	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民、職員に快適な環境で窓口事務を行い、施設及び公用車を適正に管理し効率を図る事で財政の健全化に寄与する。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 窓口サービスセンターを利用し易いと感ずる市民	人
					イ	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	10,691	10,335	9,838	8,966	8,966			
		事業費計(A)	千円	10,691	10,335	9,838	8,966	8,966	0	0	
人件費	コスト	正規職員従事人数	人	3	3	4	4	4			
		延べ業務時間	時間	792	792	1,056	1,056	1,056			
		人件費計(B)	千円	3,604	3,604	4,806	4,806	4,806	0	0	
		(A)+(B)	千円	14,295	13,939	14,644	13,772	13,772	0	0	
活動指標	ア	件	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0				
	イ	件	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0				
対象指標	ア	件	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0				
	イ	人	29,126.0	30,000.0	30,000.0	30,000.0	30,000.0				
成果指標	ウ	人	44.0	44.0	44.0	44.0	44.0				
	ア	件									
上位成果指標	イ										
	ウ										

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年の町村合併により支所が設置され、平成21年より窓口サービスセンターとなり、窓口サービスに重点を置く体制となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	築23年が経過したが、下水管・空調や庁舎の屋根の雨漏りの修繕費の出費が多い。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	H25年3月に行われた甲西地区地域審議会では、縮小してもいいから窓口SCを残して欲しい旨の意見が出た。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	職員の削減が来庁者に影響しないよう努力した。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	修繕費の出費が多いため、他の義務的経費の節約削減に努めた。

事務事業名	甲西支所財産管理事業	所属部	市民部	所属課	甲西窓口サービスセンター
-------	------------	-----	-----	-----	--------------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 庁舎を整備する事で安全な環境で、窓口サービスの提供ができ、早めに修繕することで修繕費の増高を防いでいる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 近年、窓口業務を民間会社が行う例もあるが、支所設置条例施行規則の内容に鑑み、地域の声を聞くことを考えると、支所の管理は、直営が妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 現状では、庁舎管理を直営で行うことは当然であるが、新庁舎完成後は、目的や事業の必要性を検討する。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 庁舎が老朽化していることから、必要最小限での維持管理が必要である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 旧町村からの管理であり、現状では統合は出来ない。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 支所財産の廃止は支所の存続にかかわっている。市民にとって窓口センターは、必要である。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 抜本的な改革を行わないと休止・廃止は出来ない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 義務的経常経費であり、予算執行率からも削減の余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の職員編成であり、削減の余地はない。また、個人情報保護の観点からも外部委託には適さない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 支所財産管理は、利用者市民に還元されることであり、公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公共施設再配置会議において、甲西支所は存続することから、単年度の修繕のみならず、庁舎全体の修繕の見直し計画が必要である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 公共施設再配置会議において、甲西支所は存続することから単年度の修繕のみならず、庁舎全体の見直しが必要である。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 関係各課と修繕箇所を計画的に検討し、特にライフラインは早急に対応する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑫	コスト削減優先度評価結果	①																	
成果優先度評価結果	⑫																					
コスト削減優先度評価結果	①																					